



MY CHALLENGE マイ・チャレンジ

work experience

職業体験学習

令和5年度

PUBLIC

公共

- ▷西那須野図書館 福田 和真
高松 仁心
遠藤 あい
渡辺 貴穂

- ▷那須野が原博物館 藤原 日夏詩
渡部 花穂
郡司 瑠夏
齋藤 誠仁

- ▷西那須野消防組合西那須野消防署 . . . 鷹栖 稜
星 大輝
瀬川 宗多郎
野村 海斗
船山 頼

- ▷自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事業所 . . . 渡邊 侃智
松本 羚汰
久保 龍之介
福田 來翔

- ▷乃木神社 手塚 悠嘉
齋藤 依紅
末永 紗妃
松田 優冴

西那須野図書館

メンバー

- 福田和真
- 高松仁心
- 遠藤あい
- 渡辺貴穂



西那須野図書館

福田和真

個人テーマ

コミュニケーション能力
を身に付けつつ
図書館の仕事をする

コミュニケーションが苦手だったけれど、図書館のカウンターでコミュニケーションをすることが少し得意になったと思います。

そして、コミュニケーション能力はとても大事なもののなので、もっと伸ばしていきたいです。



地域とのつながりとSDGs

図書館はたくさんの人に本を貸して地域の人と繋がっています。

読まれなくなった本を除籍して、利用者に提供することで捨てられる本を減らしています。

12 つくる責任
つかう責任



活動内容

- ・新聞準備
- ・返本・書架整理
- ・工作
- ・企画展示
- ・カウンター業務
- ・除籍
- ・レファレンス

自分が思っていたよりもたくさんの仕事があって驚きました。



感想、振り返り

マイ・チャレンジを通して多くのことを学びました。コミュニケーション能力の大切さや時間を守ることなど学校ではきつく言われるわけではないけれど、社会ではとても大切なことだと思いました。

マイ・チャレンジで学べたことを活かしてこれから生きていこうと思いました。

個人テーマ

利用者の方への関わり方や礼儀

本の扱い方を知りなんでも積極的に学ぶ



図書館のスタッフの方はたくさんの情報を扱っていることをマイチャレンジに行く前は知らなかったし、住所の確認を電子メモに書いて声に出さないようにしているのがびっくりしたし、情報の入っているパソコンにはプライバシーフィルターが張ってあって利用者の方も安心できるなと思いました。そして、本の並べ方や返却された後に拭くことも気持ちよく本を読むための工夫だということに気づきました。

職業インタビュー

本はどこから購入しているのか？

本はどこから購入しているのかスタッフの方に聞いてみると、毎週本が載っているカタログが送られてきて、図書館のスタッフ全員が確認してこの図書館に必要な本をパソコンから送信するようです。本を購入するお金は税金から出ている、図書館から本のお金を出すことは極稀だそうです。その他にも西那須野図書館に寄贈された本には、「寄贈」とはんこが押された本もあるのでぜひ見つけてみてください。



社会に出るために大切なことは？

気づいたことや利用者さんが困っているときに、自分から声をかけられる、気づく、ということが大切だと思います。

その他にも人と接するお仕事だとおばあちゃんやおじいちゃん以外にも子供や学生などたくさんの世代の人からありがとうと感謝されたり、話しかけてくれる方々がたくさんいて、とても嬉しかったです。

感想・振り返り

図書館は本を扱うのは一番だけれど、本棚の前に立って本が逆さになっていたり50音が間違っていることに気づく、そしてカウンターでの気配りやコミュニケーションの取り方個人情報の扱い方すべてスタッフの方全員が協力して段取りを決めておくことが大切なのかなと思いました。これからマイチャレンジで学んだ気づく・気配り・協力する・コミュニケーションの取り方に気をつけて頑張りたいと思います。



西那須野図書館

とても環境が良くて
きれいな図書館

社会に出る上で大切なこと

一生懸命頑張ること
場の空気を読むこと
平等に接すること
相手への気遣い、対応の仕方
誰とでも平等に接する
時間を厳守する
自己管理を徹底する
ひとの陰口をたたかない
思いやり

自分の長所

面白いところ

仕事の内容

工作が多かった
季節に合わせた飾りを作
った

感想、振り返り

一生懸命やれば、楽しいのだと思いました。

司書さんたちが優しく、面白くて、とてもいい職場だと思いました。



私の考えた個人テーマは、【担当者の話をよく聞き、素早く仕事を覚える】ことです。どちらも生活に必要なことです。私の部活では時間などを把握しながら素早く行動しないといけないときがあります。私は、次何をすべきかななどを素早く考えるのが苦手です。だから、このテーマを意識して少しでも苦手を無くせればなど思いました。

居心地のいい空間へ

図書館は、いろいろな方に使われていて、とても愛されているのだと改めて感じました。体験中に「頑張って」と声を掛けてくださった方がいました。私はとても嬉しくなり、子供や地域の方などが過ごしやすい空間を作りたいと思いました。事業者の方の対応を見ていると、挨拶はもちろん、利用者の方との談笑や、質問に素早く答えている様子が見えました。その関係を作ることは、難しく、すぐにできることではありません。事業者の方は、地域の方などの関係を大切にしつつ、新しい利用者の方を取り入れる工夫などを考えていて尊敬しました。



感想

このマイチャレを通して、色々な体験や色々な方との交流ができました。そして学びたかった礼儀や時間を見て行動するということが身に付きました。自分が学びたいと思ったことだけではなく、事業所の方の教え方や立ち振舞もとても勉強になりました。過ごしやすい空間があるのも利用者や事業所のおかげなんだと改めて感じました。マイチャレは、集団で何かを考えたりすることが多かったですが、みんなで協力しながら工夫して一つの作品をつくることも大切で、勉強になりました。

マイチャレを通して、とても勉強になったし、いろいろなことを考える機会が増えました。この経験を大切にして学校生活や集団行動の場、就職の場などに活かしたいと思いました。

那須野が原博物館

藤原日夏詩

渡部花穂

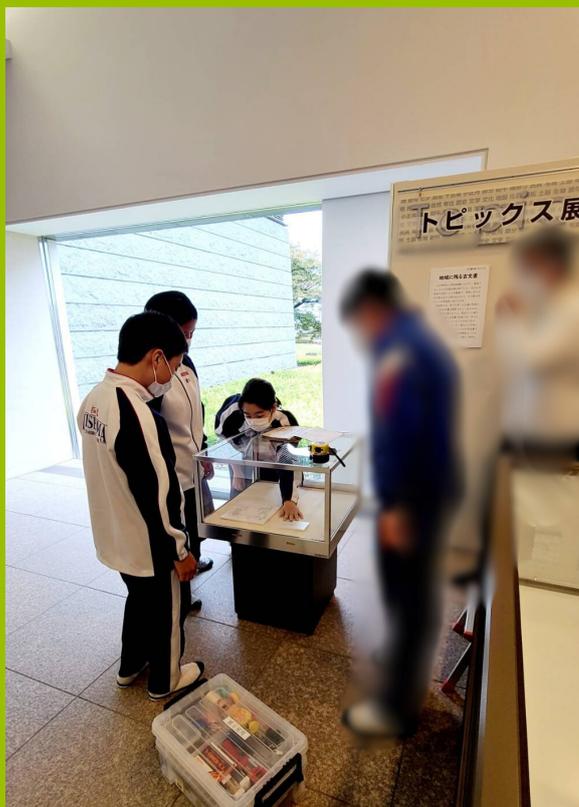
郡司瑠夏

齋藤誠仁



那須野が原博物館 藤原日夏詩

2023年11月5日～11月10日



個人テーマ 「仕事の 大変さ」を学ぶ

個人テーマは「仕事の大変さを学ぶ」です。理由は仕事は楽しいことだけではなく大変なこともあるということを知りたかったからです。しかし、実際に職業体験をしてみると大変なことより楽しいことのほうが多かったです。

事業所を選んだ理由

職業体験をした事業所は「那須野が原博物館」です。理由は博物館に興味があって、博物館のことをもっと詳しく知りたいと思ったからです。



社会に出る上で大切なこと

社会に出るうえで大切なことはコミュニケーション能力をつけること、物事を自分から積極的にやることです。コミュニケーション能力があれば色々な人と関わって、物事を自分から積極的にやれば、信頼される人になれると思うからです。

2023年11月6日～10日

実施

マイチャレンジ

三島中学校

渡部花穂

個人テーマ

《自分から行動する》

私達のことを職業体験をさせてくださる事務所の方々が「職業体験をさせられてよかった」と思ってもらいたい。私はこのことを胸に行動できたらいいという目標を立て、職業体験をさせていただきました。職業体験中では沢山の方々が嫌な思い一つせず過ごしていただけるように清掃などをしました。私は清掃をすることは苦手ですが、このときの清掃はもっとやりたいと思えるほどに夢中になりました。そこで私はなにか目的を作ることができれば苦手なことでも頑張ろうと思えるということを実感しました。



今後の改善点

私は今まで、学校では相手のことを考えられない自分がいたと思います。例えば、相手のしてもらいたいことも気にせず自分勝手な行動をしてしまうことがありました。しかし、進学するに連れて、沢山の人達に出会います。その中で今までのような自分でしたらいつか周りからは悪い印象を持たれてしまう可能性があるかもしれません。だから私は自分がしてもらいたいと思う対応をして、今の自分に少しの変化をもたらしていけるとよいと思います。



社会に出るうえで大切なこと

感謝してもらえるとすることはとてもやる気が出る。私はそう思います。私が職業体験中に清掃をしているときに散歩をしていた方々から「ありがとう」と感謝の言葉をいただきました。私はその時気持ちがあたたかくなりました。この経験から感謝をすることが大切と考えました。しかし、それが心のこもっていない感謝であると、嬉しくもないし、逆に嫌な思いをさせてしまうかもしれません。だから私は「心のこもった感謝」が社会に出るうえで大切なことだということを実感しました。



感想、振り返り

私がマイチャレンジを通して多くのことを学びました。仕事ということは最初からうまくいくようなものだけでなく、様々な経験からうまくできるようにしていくものなのだなどと改めて実感しました。これからはマイチャレンジで学んだことや経験したことを下に自分をさらに成長させていきたいです。

那須野が原博物館

マイ・チャレンジについての新聞

二年四組 郡司瑠夏



個人テーマ

やるべきことをやり

集中して取り組む

私が社会に出るうえで大切だと思うことは、やるべきことをやり、集中して取り組むことだと思ったので、個人テーマに選びました。実際にとても集中して取り組まなければ終わらないことも多かったので。改めて社会に出るうえで大切だなと思いました。

活動内容

活動内容は、主に博物館周辺の掃除や、館内の清掃をしました。資料の整理や水槽の清掃、看板の整理などをしながら館内についてや資料の説明などを聞きました。また、封筒の郵便局マークの線引きなどの事務のような作業もやりました。たくさんあったので少し時間がかかりましたが、すべて終わらせることができました。



感想、振り返り

マイ・チャレンジを通して、仕事とはどんなことをやっているのかを知ることができました。また、今までの生活での挨拶は重要だなと思いました。事務所の中でたくさん挨拶をしたり、お客さんにも挨拶をしていたので日常生活でもっと挨拶ができるようにしたいと思いました。

2023年11月7日～10日に実施

2年6組 マイチャレまとめ

齋藤誠仁

2023年11月

那須野が原博物館



担当者の方への質問

(一番貴重なもの) 博物館にある全て

(一番人気なイベント) 恐竜のイベント

(仕事をしている中で楽しいこと) 展示を楽しく見てもらっているとき

(仕事をしているときの苦労) わからないことなどがあつたとき

(仕事のやりがい) 地域への貢献

わかったこと

仕事はとても大変で簡単にできない事に気がついた

博物館は、地域にも貢献していることがわかった。

展示するのも大変でそこに運ぶのも大変なこと。

ものを保管するのが大変なこと。



西那須野消防署

2023

メンバー

鷹栖稜

星大輝

瀬川宗多郎

野村海斗

船山頼

三島中学校
2216鷹栖稜

個人テーマと 設定理由

まず、個人テーマは何事も全力でやり、積極的に動くでした。その理由はこのマイ・チャレンジでは中学生で一度しかない職場体験学習なのでいろいろな体験がしたかったためです。



活動内容

僕が職場体験学習を行ったのは西那須野消防署です。主に活動したのは火災、救急を想定した訓練です。火災では放水訓練、消火器の使い方、酸素マスクを付け救助訓練、三連梯子取扱訓練をやりました。救急では救急車両の説明及び資器材取扱訓練、心肺蘇生、救命講習などをやりました。

社会に出る上で大切なこと

マイ・チャレンジで社会に出る上で大切なことを知ることができました。礼儀、挨拶、身だしなみがしっかりしないと社会では通用しないことが分かりました。だから、僕は今から礼儀、挨拶、身だしなみをしっかりと行い生活をしていきたいと思います。



感想、振り返り

今回の職場体験学習では社会の仕事の大変さなどを知ることができました。マイチャレンジで考えたことは消防士は、スピードが大切で1秒で人の命が救われるということです。マイチャレ初日はとても緊張しました。職員の方は消防署について詳しく教えてくれたため不安がなくなりました。また消防士になるためには、勉強や体力が必要だと分かりました。

マイチャレンジ

西那須野消防署

2628星大輝

個人テーマ

どんなときでも諦めない精

神力を身に付ける



消防署はきつい訓練を乗り越えてきた人達が働いている場所。人を助ける消防士に憧れがあったからこの事業所を選びました。

消防士になるために必要なこと

人を助けたいという強い気持ち・仕事だからとかお金のためなら、ないほうが良い。どんなときでも、自分より救助者を優先できること

自分の長所

マイ・チャレンジで挨拶をすると「星君は毎日元気でいいね」と褒められました。挨拶は、当たり前だと思っていたけどコミュニケーションを取るために大切なものだと気づくことができました。

感想、振り返り

マイ・チャレンジを通して色々なことが分かりました。働くことの意味や仕事に対する気持ちなど、ネットや本などではなく、リアルタイムで聞くことができたことを生かしてこれからも色々なことにチャレンジしていきたいです。

消防署

個人テーマ

人との関わり方で大切なことを学ぶ

瀬川宗多郎

普段の生活では、同じ年の友達や家族と接することが多いですが、マイチャレンジでは、幅広い年齢の方と関わることができました。働いている方は、その人や年齢によって、伝える言葉を変えたり、伝え方の工夫をしたりしていました。

その人や年齢の特徴などを捉え、相手のことを思っ

て接することが何よりも大切であると感じました。



仕事内容と大切なこと

仕事内容は、実際に現場に行ったり、消防署に来た人の接客をしたり、訓練をしたりしています。話を聞くと「あいさつはコミュニケーションのはじまり、相手の存在を認めるなどいろんな意味があるよ」と話してくれました。「挨拶」の意味は「心を開いて接する」と書いてありました。人と人が繋がったり、社会に出たりする上でもとても大切なことだと実感しました。



マイチャレを通してわかったこと

消防署でのマイチャレンジは、私にとって非常に有意義な時間でした。消防士の日常業務を直接見ることで、その仕事の厳しさと重要性を理解することができました。

私が学んだことの一つは、消防士が持つ専門的な知識と技術です。火災現場での対応だけでなく、救急医療の知識や高所での作業技術など、多岐にわたるスキルが必要であることを学びました。また、チームワークの重要性も強く感じました。

一つの目標に向かって協力しなければならない状況では、信頼とコミュニケーションが不可欠であると感じました。

西那須野 消防署

202311月6日～10日実施

野村海斗



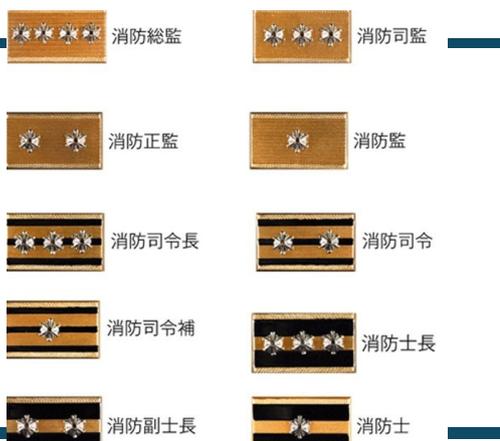
個人テーマ

人を助ける事の大切さ

人を助けることは消防署で最も重要なことでいざというときにとても重要なことです。消防署では患者さんに心配をかけないようにするため常に声をかけていました。他にも落ち着いて行動することを心がけていとおっしゃっていました。自分もいざというときに落ち着いて対処できるようにしていきたいです。

消防士の星の数が違うのは どうして？

星の数が階級を表していて1番下の階級が黒の線が多く星が1つのもので、1番上が全部金色で星4つのものです。ちなみに全部金で、星4つの人を消防総監といい、全国で一人しかいません



社会に出る上で大切なこと

消防署では上下関係があり、上の階級の人に敬語を使っていました。国語の時間に敬語の勉強をしっかりとしないと社会に出たときに消防署以外の職場でも上司の人に敬語が使えなくなってしまうので、敬語の勉強は社会に出る上で大切だと実感しました。

感想

消防署での体験を通してたくさんのことを学びました。相手に現場の状況を伝えることの大切さや状況判断のスピードが大切なことを学びました。職業体験で学んだことを普段の学校生活でも意識して生活できるようにしたいです。更に消防士は大変ですが、とても働きがいがあると感じました。これからの生活では人のために動けるように意識して生活していきたいです。

西那須野 消防署 船山 頼



>>> 個人テーマ

あいさつ・返事・礼儀

普段の学校生活から心がけていることですが、マイ・チャレンジでは幅ひろい階級の人たちと関わることができました。消防士さんたちに優しく教えていただきました。その人の年齢や特徴などをふまえて相手のことを思って接することが大切だと思いました

活動内容 <<<

活動内容は消防車両の説明・救急車両の説明や消火器取り扱い訓練・放水訓練・AED取り扱い訓練を行いました。AED取り扱い訓練では実際に起こりそうな訓練を想定して実施をしました。この経験を活かしたいと思いました。



>>> 社会にでる上で大切なこと

訓練の最中に消防士さんたちの会話を聞いてみると、途中、途中で「はい」と返事が聞こえてきましたある消防士さんに話を聞くと返事は「自分たちならできます」などの意味があるのだと話してくれました。返事は自分をアピールすることでもあり社会にでる上で大切なことだと感じました。

自衛隊

メンバー

渡邊 侃智

松本 鈴汰

久保 龍之介

福田 來翔



自衛隊

私のテーマ

足りないもの
を探す

私がなぜこのテーマにしたかという

AIが進化している中で、仕事を奪われないために、私にはどのようなことが足りていないのかを知りたかったからです。現代社会において、AIの進化が著しいため、多くの仕事が自動化されています。そのため、私たちは今まで以上に自分自身を磨き、AIに勝る得意分野をもつことが求められています。私は、このような社会の変化に対応するために、自身に何が足りていないのかを知りたかったのです。このテーマについて研究することで、自己分析ができ、自分自身をより高めることができると考えました。AIが進化する中で、私たち人間も常に成長し続ける必要があると考えました。



事務所と地域の関わり

私が行った宇都宮駐屯地と北宇都宮駐屯地では、毎年創立記念行事を行っています。そのイベントでは、音楽演奏や実際の戦闘訓練を公開します。私は、今高齢化が進んでいる中でこのようなイベントを開き、子どもたちに関心を持ってもらうことがとても大切だと思いました。

事務所紹介

感想・考えたこと

1日目は、宇都宮市に位置している栃木地方協力本部に行きました。栃木地方協力本部では自衛官の募集や広報活動、予備自衛官・即応自衛官の管理、退職自衛官のサポートを行っています。

2日目には、宇都宮市に位置している宇都宮駐屯地では、陸上での戦闘を中心とした部隊が集まり、戦闘訓練を行っています。

3日目には、宇都宮の北に位置している

北宇都宮駐屯地に行きました。北宇都宮駐屯地では、日本のヘリパイロットの七割を養成をしていて、珍しい気象隊や管制隊という部隊もあります。



私は3日間の毎チャレンジ期間で考えて行動する**行動**が重要だと思いました。この3日間の毎チャレンジ期間で私は、自分の行動について深く考えることができました。さらに、この期間で地域の人々と交流する機会も多くなりました。地域の方々の親切に触れることで、改めてそのありがたさを感じました。今後は、地域の人たちに恩返しできるように、お世話になった人たちには感謝の気持ちを忘れずに生活していきたいと思います。

松本 鈴汰

個人テーマ

事務所の方々に迷惑をかけず、仕事の大変さを知り、将来に役立てる

このテーマにした理由は、自分の将来のために仕事の大変さを知り、自分が大人になってからの仕事に少しでも活かしたいというところからこの様なテーマにしました。



社会に出る上で大切なこと

社会に出るうえで大切なことや必要なことは積極的に質問をしていく積極性やどんなことにも興味をもつことが大事です。そして、視野を広くもち様々なことに興味をもつことが大事だと思いました。

自分の長所

マイチャレを通して発見した自分の長所は、色々なものに興味をもち質問ができる積極性です。気になったものや興味をもったものについての質問をしていたからです。



感想、振り返り

事業所の方々は、とても接しやすく優しくあったため質問などをしやすかったです。その仕事について、詳しく教えてくれたのでこの事業所に行けてとても嬉しかったです。

01

大田原地域事務所
自衛隊栃木地方協力本部

2023
11月6日～11月10日
久保龍之介



マイチャレの目標
自衛隊の訓練や
仕事の内容を見て
自衛隊について深く知る

職場体験を通して

- ・頑張ったこと
敬礼で手の角度や気をつけの姿勢を
指先まで意識したこと
- ・学んだこと
国を守るには強靱な体と責任感が必
要だと学んだ
- ・大変だったこと
食堂で出た昼食の量が多くて完食す
るのが大変だった



自衛隊

11月7日~11月9日 マイチャレンジ

二年 福田來翔



個人テーマ

事業所の人の迷惑にならないようにする。

- ・しっかり話を聞かないと事業所の人たちが困るから。
- ・一週間しか体験できないので、良い体験をしようと思ったから。

自分の長所

マイチャレをする前までは、自分から積極的に取り組む姿勢がありませんでしたが、マイチャレンジを通して自分から取り組む姿勢が身につきました。また、同じ班の人たちと交流を深めることができました。マイチャレンジを通して自分の長所を見つけることもできました。



社会に出るうえで大切なこと

社会に出る上で大切なことは「挨拶」をすることです。自衛隊員の方々は、僕たちに会った時、たくさんの方が「こんにちは」と挨拶をしてくれました。挨拶をすると気分も良くなり、人とのコミュニケーションで一番大切だと思うからです。誰にでも挨拶をすること、大人になっても変わらないことだということ、マイチャレンジを通して知ることができました。

乃木神社

メンバー

手塚悠嘉 齋藤依紅
末永紗妃 松田優冴



乃木神社

～仕事の厳しさとやりがいを学ぶ～

2621 手塚悠嘉

個人テーマの設定理由

私のテーマは、「仕事の厳しさとやりがいを学ぶ」でした。私がこのテーマを設定した理由は、仕事は大変なイメージが多いですが、その中にある厳しさとやりがいを見つけないかと思ったからです。

地域とのつながり

乃木神社は、地域の子どもと、そのご家族にとって一生に一度の七五三など、地域との関わりがとても多いお仕事でした。また、地域のポスターを掲示するなど他地域から来た人に地域の良さを広める活動なども行っていました。



発見した長所・短所

このマイ・チャレンジを通して発見した長所は、「集中して物事に取り組むことができる」です。このことを今後も活かしていきたいです。短所は、「積極性がない」です。これからは、言われてから行動ではなく、自分でやることを見つけて行動に移せるようにしたいです。

感想・振り返り

私は、マイ・チャレンジを通して多くのことを学ぶことができました。そして、テーマ通りやりがいを見つけることができました。マイ・チャレンジで見つけることのできた、長所や短所を今後の学校生活や私生活に活かしていきたいです。また、乃木神社は、地域の人的一生に一度になる行事も行っていて、地域とのつながりが深い仕事ということがわかりました。

～乃木神社～

2023年11月6日～10日実施日

齋藤 依紅



個人テーマ
働くことの楽しさ
人との関わりの
大切さについて学ぶ

社会に出る上で

大切なこと

七五三の手伝いで礼儀の仕方を教えてくれた時「自分はマイチャレンジで来ているけどお客様から見たらここで働いている人と同じで、七五三は何度もあるわけではなく、お客様にとっては大切な日だから礼儀よく」と教えられました。私は礼儀は働く上で大切だと思いました。



学校では勉強したり遊んだり、友達と関わることが多いですが、このマイチャレンジで働くことの大切さ、楽しさなどを理解できました。友達とだけではなく地域の方とも関わることができました。

自分の長所

マイ・チャレンジの中でとある人から「あなたは鈴を鳴らすのが上手」と言われました。

普段から音楽は好きでタイミングなどもすぐにつかめてたかなと思っていたのですごく嬉しかったです。



感想、振り返り

マイチャレンジを通して色々なことを学ぶことができました。普段は勉強などで職業のことはあまり考えたことがなかったので、とても良い経験となりました。一つ一つやることをこなしていくうちに、本当にお客様を第一に思っているんだなと思いました。私は今回のマイチャレをこれからの生活に活かしていきたいです。

乃木神社

2313 末永紗妃



個人テーマ

『仕事の内容を知り、人との関わり方を学ぶ』

このテーマにした理由は、担当の方に迷惑をかけないように仕事の内容を理解し、自分から行動できるようにしたいと思ったからです。積極的に仕事に取り組むことで、仕事の辛さや楽しさを学ぶことができ、自分の将来につなげることができると思いました。また、お客さんの中にはお年寄りの方や、幼い子連れの親子などそれぞれ対応が異なります。それぞれの方への接し方を考え直したいと思い、このテーマにしました。

活動内容

活動時間 9:00 15:00

9:00 出勤、お参り
10:00 袋詰め
11:00 お祓い、七五三の手伝い
12:00 お昼、袋詰め
13:00 七五三の手伝い
14:00 袋詰め
15:00 帰宅



学んだこと感じたこと

- ・挨拶や礼儀などの、常識的なマナーの大切さ。
- ・仕事は大変なだけでなく、楽しさもあり、やりがいを感じる。
- ・みんなと協力することの大切さ。

乃木神社について

緑に囲まれた自然豊かな神社です。1923年に創建され、明治時代に軍人や教育者として活躍した乃木希典（のぎまれすけ）と妻の静子（しずこ）を祀っています。



社会に出る上で大切なこと

私は事業所でマイチャレンジ期間中、お手伝いやお仕事、お昼や休憩時間にマイチャレンジメンバーで使うお部屋を借りました。その時に、部屋から出入りするときは誰もいなくてもおはようございますなどと挨拶をしました。挨拶はこれから生きていくうえでいちばん大切だと感じました。これから大きな声で礼儀よくあいさつをして大人の自分に向けて練習していきたいです。今回学んだことを将来に活かせるようがんばります。

乃木神社

松田優彦

個人テーマ 人との関わり方で 大切なことを学ぶ

僕の個人テーマは「仕事を正確にこなす」でした。働かせてもらっているのできちんと正確にこなすことが大切だと思ったからです。仕事をしていると普段あまり関わることのない神社の人たちと話ができたり、交流できたので良かったです。働くことで、人との関わり方を学べたと思います。



活動内容

僕が体験したのは、お札の袋詰や七五三のお手伝い、宝物館の掃除などです。

七五三のお手伝いでは、リズムが難しく大変だったけれど神社の人が優しく教えてくれたので嬉しかったです。

お札の袋詰は、細かい作業でしたがやっていて楽しいと感じました。

宝物館の掃除では、落ち葉が多くて大変だったけれど掃除のあとに歴史を学べてよかったです。

学んだこと

僕は、今回の体験を通してお客様への態度が一番大切だと思いました。事業所のひとは「待ち姿なども参拝者の人たちは見ているよ」と言っていたので少し緊張しましたが、正しい姿勢を保てたと思います。あと、挨拶も参拝者の方々にするのを忘れないように心がけました。普段から挨拶は身近なものでしたが、働いている立場になると言葉が噛んでしまったらどうしようと考えてしまうほど緊張しました。



pixta.jp - 92712379

感想、振り返り

マイチャレンジを通して、多くのことを学びました。人との関わり方やあいさつなど普段の学校生活で当たり前のようになっていることが、働くうえで大切なことなどだと気づくことができました。細かい作業から大きい作業まであり、大変でしたが楽しみながら作業できました。今回学んだことを学校生活でも活かせるように要点を自らまとめて行動に移したいです。

HOME